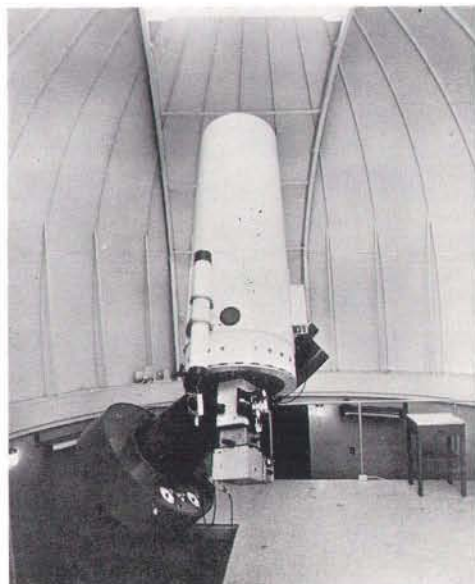


月報アルバム

アイオワ大学の天文観測施設

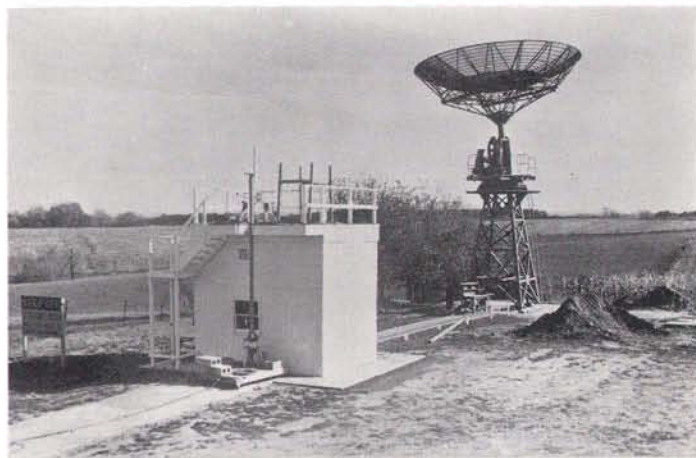
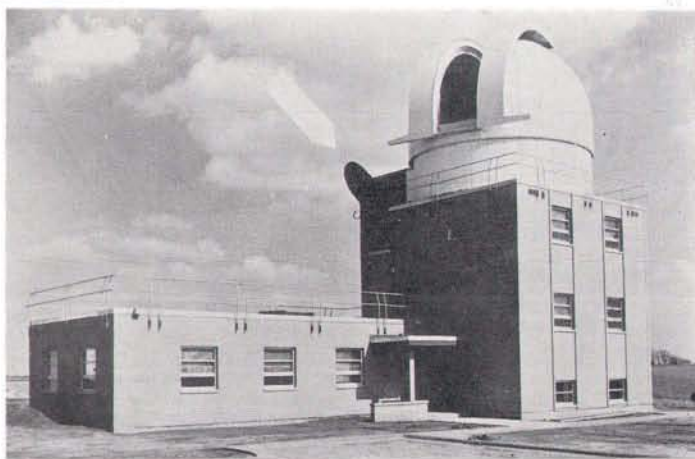


アイオワ州立大学に最近設置された 24 インチ反射鏡及び 28 フィート・パラボラ・アンテナ。尚、同大学の天文学の主任教授は、昨年秋から日本に一年間滞在中の松島訓氏である。

① 24 インチ反射鏡. ボーラー & シヴンズ製で、駆動はプリセット方式、ギア等のメカニズムがよく、遊びがない。主に光電測光用として使われるが、副鏡を外して対物プリズムをつけたり、ペーカーコレクターをつけて広域の写真撮影したりすることも可能である。近い将来に光電測光の出力は、カードパンチの機械と直結したデジタル方式になる予定である。

② 24 インチ反射鏡ドーム。

ドーム左端に楕円形に見える小さいアンテナ（矢印）は、この観測所から 12 マイル離れたアイオワ・シティにある大学本部へ、パラボラアンテナで得たデータを転送する設備である。



③ 28 フィートアンテナ. アイオワ州立大学物理学科主任のヴァン・アレン教授が、人工衛星からの通信を受けるのに使っている。

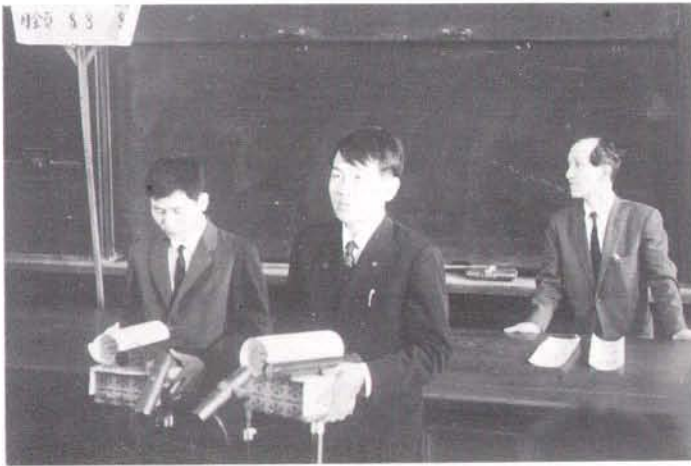
日本天文学会昭和41年度春季年会

記念写真(東京大学理学部2号館前)



池谷・関氏の表彰式

5月13日の通常総会において、イケヤ・セキ彗星の発見者である
本会会員池谷薫・関 勉両氏の表彰式が行われた。



天体発見賞を受けた池谷 薫氏(左)
と天体発見功労賞を受けた関 勉氏、
後方は広瀬理事長。

池谷氏に贈られた賞牌。



表 彰 状

日本天文学会会員
池谷 薫 殿

あなたは昭和四十年九月十八日十九時
零分(世界時)に海蛇座に新彗星を世
界で最初に発見されました。この水星
はその後太陽に近づくにつれて近年稀
な大彗星としての景観を呈し天文学者
間に著大な興味をよびおこしました。
本会は評議員会の議決によりここに
あなたが天文学の進歩および普及に特別
な功労があったものとして日本天文学
会天体発見賞規定により賞牌並びに賞
金および記念品を贈呈してあなたを表
彰する次第であります。

昭和四十一年五月十三日
社団法人 日本天文学会
理事長 広瀬 秀雄

表 彰 状

日本天文学会会員
関 勉 殿

あなたは昭和四十年九月十八日十九時
二十分(世界時)に海蛇座に新彗星を
独立発見されました。この発見は最初
の発見に遅れること僅か二十分にすぎ
ずその発見の功績は最初のものとはと
んど変わるところはありません。そこで
本会は評議員会の議決によりここに
あなたが天文学の進歩および普及に特別
な功労があったものとして日本天文学
会天体発見賞規定を準用し賞金並びに
記念品を贈呈してあなたを表彰する次
第であります。

昭和四十一年五月十三日
社団法人 日本天文学会
理事長 広瀬 秀雄